

10代の患者さんで受診中あるいは受診経験のある  
患者さんまたはご家族の方へ  
(臨床研究に対するご協力をお願い)

獨協医科大学埼玉医療センターこころの診療科では、上記の病気で受診された方の診療情報(カルテ情報)を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、ご協力いただけない場合であっても今後の治療に不利益を受けることはありません。

本研究への協力を望まれない患者さんおよび本研究の詳しい内容(実施計画書・関連資料等)について閲覧になりたい方は、下記の【問い合わせ先】までご連絡をお願いします。

【研究課題名】

10代注意欠如・多動症患者におけるマインドワンダリングの特性：内的認知プロセスの理解に向けた検討

【研究の目的】

この研究では、当院のこころの診療科を初めて受診された10代の患者さんの診療記録をもとに、「マインドワンダリング」(頭の中で考えがあちこちに飛ぶ傾向)の特性について調べます。

具体的には、注意欠如・多動症(ADHD)のある方と、ADHDのない方の「マインドワンダリング質問票」のスコアを比較し、ADHDのある方の特徴を明らかにします。また、ADHDのみの方と、ADHDに自閉スペクトラム症(ASD)が併存している方をそれぞれADHDのない方と比較し、ASDの併存がマインドワンダリングにどのような影響を与えるかを検討します。この研究を通じて、10代の発達特性の理解を深め、より適切な支援につなげることを目指します。

【対象となる方】

2023年1月1日から2025年1月31日の期間にこころの診療科にてADHDの治療のため受診し、診療を受けた10代の方

【使用する・診療情報】

カルテ情報：診断名、年齢、性別、検査結果(マインドワンダリング質問票、自閉スペクトラム指数、抑うつ症状質問票)

【研究期間と参加予定人数】

この研究は当院臨床研究倫理審査委員会承認後、病院長許可日〔2025年3月1日〕から2025年12月31日まで実施され、440名の患者さんが対象となっております。

【個人情報の保護】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定出来る個人情報は削除し、収集されたデータは、個人が特定できないよう通し番号などで匿名化されたのち解析を行います。また、使用したカルテ情報を廃棄する際も個人情報を削除して廃棄いたします。

【データの保管】

この臨床研究によって得られたデータは、鍵やパスワードなどで保護し、第三者へ漏洩することがないように厳重保管され、研究の中止あるいは終了後5年または最終公表3年のいずれか遅い日まで保管されたのち、適切に廃棄されます。

【結果の公表】

この研究の研究成果は海外の英文雑誌へ投稿される予定ですが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

【研究責任者】

獨協医科大学埼玉医療センター こころの診療科 齋間草平(医師)

【問い合わせ先】

埼玉県越谷市南越谷2-1-50

獨協医科大学埼玉医療センター こころの診療科 担当者：尾形広行(公認心理師)

電話番号：048-965-1375(外来直通) 14時~16時

以上